

課題番号2

基本方針：Ⅱ	課題名：環境制御技術を利用したバラの生産性向上対策の推進	
対象：バラ生産者	計画期間：H29～31	
	事務所名：北部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
CO2局所施用技術の導入 推進	実証圃運営、技術指導 先進地視察、技術研修会の 開催	CO2局所施用面積 32a → 32a 増収効果 125～158%

総合評価(コメント)
<p>A：4名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■費用対効果などまだまだ問題点はあるが、改善に向けて取り組んでいただきたい。 ■目標達成のためには、コスト計算等経営面での試算が必要になると思われる。頑張って取り組みを進めて頂きたい。 ■この課題自体が途中の段階のため、評価が難しい。今後、いかに実用ベースに持っていき、普及推進していくかが課題となる。今後に期待する。 <p>B：2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■最終年度に期待します。有効なマニュアル作成のため、生産者と十分なコミュニケーションをとってください。 ■大変重要な取り組みなので、すぐに成果が出なくても続けてもらいたい。生産者への啓発をお願いします。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■実証圃におけるコスト、経営試算は年度内に分析、作成し、技術マニュアルとあわせて管内バラ生産者を対象に検討会を開催、情報提供を行います。 ■次年度は、灯油燃焼式炭酸ガス施用機を用いた局所施用に生産者が取り組む予定であるため、引き続き技術支援及び調査を行い、今年度の結果と比較検討し、より現場にあった局所施用法を提案して行く予定です。